

福岡県移住者子弟留学生

第 1 回報告書（4～6月）

ブラジル福岡県人会

山積 エドアード 成一

九州大学大学院 システム情報科学府

4月

ブラジル福岡県人会の県費留学生、山積エドアード成一と申します。

4月から福岡で新しい留学生生活を始めました。九州大学でシステム情報学科の研究生になりました。VRメガネの3Dアプリケーションの作り方を勉強したいと思っています。

4月2日に福岡に到着し、福岡家族会の皆様に出迎えていただきました。とても嬉しかったです。初めの一週間は桜が満開で、町の探検が楽しく、美しかったです。

4月4日には九州大学で留学生のためのオリエンテーションと歓迎パーティーが行われました。大学生活の説明や、サークルの紹介があり、福岡に来たばかりの私にとって有益な時間でした。

そして、次の週には先生と会いました。研究室を紹介していただき、パソコンも準備していただきました。その後、レストランで研究室の歓迎パーティーが開かれ、他のメンバーとも交流することができました。

研究室では毎週セミナーがあります。その日には二人の生徒が研究の進捗状況を報告します。他のメンバーの研究内容を聞くことで、私のやる気も高まります。

大学でサークルに参加したかったので、興味がある企業サークルと国際交流サークルに通い始めました。日本人と外国人の生徒と交流できることが楽しいです。

13日には、私の保証人、松田さんの家にお邪魔しました。美味しい晚餐をいただき、楽しい時間を過ごしました。

14日には研究生の皆様と初めて回転寿司に行きました。新しい種類の寿司に興味深い経験でした。

15日には大濠公園で花見に行きました。桜が美しく、多くの人で賑やかでした。

17日には地震があり、県費の皆様も驚かれたと思いますが、無事で何よりです。

27日には花火大会を見に行きました。AEON モールの近くの砂浜で、美しい花火を楽しむことができました。

29日には初めて野球の試合を見に行きました。最初は何が起きているのか分かりませんでしたが、最後に逆転ホームランがあり、感動しました。

この一か月で新しい経験をたくさんし、学校や県費の友達もできてとても幸せです。福岡国際交流センター、ブラジル県人会、そして家族会に心から感謝しております。

5月

今月のはじめはゴールデンウィークの時期で、5日間滋賀県のおじさんの家に行きました。いとこたちといろいろなレストランに行ったり、ラウンドワンで遊んだりしました。普段あまり会う機会のない親戚に会えて、とても良い時間を過ごすことができました

10日には久留米家族会の総会があり、家族会の皆様にお会いできて楽しかったです。その後、ディエゴと榎橋さんの家にホームステイしました。榎橋さんご夫婦は私たちをバラ公園に連れて行ってくださり、美味しいご飯をいただきました。次の日にはパン屋さんに連れて行っていただき、その後、太宰府へも行きました。初めてのホームステイは忘れられないほど楽しい経験となりました。

12日にはブラジルの友だちに寮の近くにある公園に誘われました。雨の日でしたが、花はその週末まで咲いていないと言われ、その日に見に行くしかありませんでした。雨の中で見る花はとてもきれいで、行って良かったと思いました。

19日には企業サークルのメンバーと浜辺にゴミ拾いに行きました。その後、バーベキューを楽しみました。厚い牛肉を食べ、ブラジルのシュラスコを思い出しました。ボランティア活動を通じて新しい人々と出会い、自分と似た考えや興味を持つ人たちと交流できたことが、とても良い経験でした。

29日には県費の皆さんと一緒に福岡県庁へ行き、副知事にお会いしました。副知事にお会いする機会は滅多にないので、少し緊張しました。特別な経験でした。

大学生活にもずいぶん慣れてきました。研究の内容も少しずつ形になりつつあります。

このような素晴らしい機会をいただき、本当に幸せに思っています。

6月

6月は忘れられない体験がたくさんありました。初めの週末、安恒さんに招待していただき、ヨットでの海散歩を楽しみました。姪浜の近くを2時間ほど航行し、風景の美しさに感動しました。その後、ハンバーグの定食に連れて行っていただきました。

次の日は県費留学生の皆さんと松田さんの家で夕食をしました。松田さんと興味深い話をしながら、時間があっという間に過ぎました。松田さんの料理は最高で、帰り道もみんな楽しい時間を過ごしました。

6日には福岡でブラジル県人会のミルトンさんと河野さんにお会いし、天神で昼食を共にしました。その後、DOIS LAGOSで歓迎会が開催され、家族会のブラジル人とミルトンさんの友達とお会いできてとても嬉しかったです

9日には久留米県家族会の皆さんと小石焼きの焼き物体験行いました。皿に絵を描いたり、像を作ったりすることができました。芸術的な側面を探るのは楽しかったです。

15日の週末には企業サークルの合宿が行われ、グループでスタートアップのアイデアを考える機会がありました。アイデアを出すのは難しかったですが、グループでの作業は興味深い経験でした。

その日の夜には浴衣の着付けの授業もありました。忙しかったですが、ようやくおびの結び方をうまくできるようになりました。浴衣での外出が楽しみです！

18日には県費の皆さんと一緒に香椎のピザ屋さんに行き、その後香椎浜のビーチへ歩きに行きました。みんなと仲良く過ごせて嬉しかったです。

20日には紘右と初めて大学の友達とタコパに参加しました。友達と楽しい時間を過ごしながらかこ焼きを作るのは本当に楽しかったです。

22日には全家族会総会があり、自国のことを話したり、バーベキューを楽しんだりしました。家族会の皆さんには本当にお世話になっています。色々な話をしたり、次のイベントの計画を立てたりして、とても楽しい時間を過ごしました。

これからも日本での留学生活を楽しみながら、新たな出会いと経験を大切にしていきたいと思えます。

パラグアイ福岡県人会

北川 西岡 クリスティーナ 彩

九州大学大学院 薬学府

4月

今年の県費留学生としてパラグアイ福岡県人会から来ました北川彩です。九州大学で薬学を勉強しています。

4月2日に日本へ着きました。その日は、ボリビア、ペルー、メキシコと私を含めて5人の県費留学生は、羽田空港のホテルへ泊まり次の日に福岡県へ着きました。交流センターや家族会の皆様から出迎えてもらいました。

7人が揃った初めての夜は、みんなでカレーライスを作り、いい思い出ができました。他にも花見やたこ焼きパーティー、手巻寿司パーティー、花火大会、野球の試合を観戦したりと凄く楽しかったです。日本で学んだりやりたいことがたくさんあるので、この一年間楽しい時間といい思い出ができるように過ごしたいと思っています。

これからもよろしくお願いします。

5月

5月は楽しいことがたくさんありました。

ゴールデンウィークに入り、名古屋の方へ叔母さん、いとことおばあちゃんに会いに行きました。久しぶりに会う家族と、今までは写真でしか見たことないところにも初めて会えてすごく嬉しかったです。

久留米の方にも行きホームステイをしました。私は佐野さんの自宅にお世話になりました。美味しいご飯を食べたり、久留米の町を見たり、双子のお孫さんの野球を見たりとあっという間に楽しい時間が終わってしまいました。

そして、ヨットにも乗りました。ヨットは安恒さんにお世話になりました。とても楽しい時間でいい思い出ができました。

29日は、副知事とお会いしました。自己紹介やお土産の交換など、自分の国や勉強について色々お話もでき、緊張しましたが、楽しかったです。その後、みんなでお昼食にいたり、近くを歩きまわりました。

これからも、色々経験をしながら頑張っていきたいと思っています。

6月

日本に来てもうすぐ3か月がたちます。今月は、去年のアルゼンチン福岡県人会から来た県費留学生のミカエラさんと久しぶりに会えました。ミカエラさんとは、二人でお出かけしたり、県費みんなとピザ

を食べに行ったり、私の誕生日にはサプライズで祝ってもらいました。初めて家族のみんながいないという誕生日でしたが、県費の皆さんとミカエラさんがいたので良い誕生日をすごしました。そして、家族会の方のおかげで、一人で浴衣を着る経験、小石原へ行き陶芸経験もしました。陶芸では、一人一人が好きな絵を描いたり楽しい時間でした。

22日は、家族会の前で自己紹介のプレゼンをしました。とても緊張していたので、最後まで言えるか心配でしたが、お陰様で無事に終わりました。その後、皆さんとBBQを食べにいきました。この日の余り物ももらい皆でたべました。ありがとうございます。

毎日がすごく楽しいです。

これからも、よろしく願いいたします。

在ボリビア福岡県人会

藤田 大輝 ミゲル

九州産業大学 理工学部

情報科学科

4月

今年の県費留学生として、ボリビア福岡県人会から来ました、藤田大輝ミゲルです。九州産業大学理工学部情報科学科で勉強しています。

福岡に来てもうすぐ1ヶ月が過ぎようとしています。空港で交流センターと家族会の方たちが迎えてくれました。

中村さん、佐野さんにお花見に誘われて、初の満開の桜を見ることができ、山口さんの店“Dois Lagos”で皆さんと交流を深めることが出来ました。

他の県費留学生と一緒に買い物を始め、色々な料理を作ったり、花火大会や野球観戦にも行き、毎日楽しく過ごしていました。

県費留学生と共に一年間頑張っていきたいと思っていますので、これからもよろしくお願いします。

5月

日本に来てもう2ヶ月が経過しました。福岡での生活にも慣れ、ゴールデンウィークが始まりました。僕たちは、数人で門司港と小倉に行き、門司港では、海を小倉では、小倉城を見に行き、ゆったりした休みを送りました。10日の日には、家族会の総会があり自己紹介と食事会の後各自ホームステイ先に行き家族会の原さんの家で海鮮のごちそうを頂き、温泉にも入ることが出来ました。14日の日には、天神にラジオ“LOVE FM”に出演する機会があり10分間ゲストとして、参加する事が出来私にとっては、とてもユニークな経験になりました。

27日の日には、日曜日に姪浜港から安恒さんのヨットで海を見に行き、海の広さを堪能しました。

29日県庁表敬訪問の日で皆スーツ姿で大曲副知事との挨拶と歓談をして最後に記念写真で終わりました。

これからも色々な日本での人との繋がり、経験と景色を学びながら頑張っていきたいと思っています。

6月

日本に来てもう3ヶ月が経ちます。散歩も頑張ってみたりしたら面白い光景に出会いました。

今月は浴衣選び、着付けから始まりました。初めての浴衣は、なんだかぎこちなく感じましたが結構楽しみでもありとても勉強になります。次に小石原に行き陶芸の経験で皿に自分の好きな絵を描い

たりろくろを回したり泥人形を作ったりで凄く貴重な体験が出来ました。そして、福岡県海外移住家族会総会があり、アクロスに集まりそこで県費留学生が自分たちの国について紹介と自己紹介をし、昼には家族会員のバーベキュー交流会を行われ良い一日を過ごしました。

毎日が楽しみで仕方がないです。これからも宜しくお願いします。

在ポリビア福岡県人会 徳永 アルベルト 準一

九州産業大学 人間科学部 スポーツ健康科学科

4月

初めまして、ポリビア県費留学生の徳永準一です。サンファン日本人移住地から来ました。4月から九州産業大学ー人間科学部スポーツ健康科学科で準硬式野球の勉強に取り組んでいます。

この1ヶ月で改めて思った事があります。

1つ目が「何処まで辿りつきたいのか?」「目標達成の為に何をどこまでやればいいのか?」。まずは自分を理解する重要性があります。まず目標を決め、人や社会に気を使わず自分のペースでやるのが1番だと思います。

2つ目が野球から学んだ事が、野球の中で走る、投げる、打つなど野球にはありますが、その中で特殊なのが犠牲(犠打)です。犠牲は社会ではある重要な目的のために、身命その他貴重な事物をささげることです。野球では犠打することでランナーを次の塁に進めたり得点を取ることができます。小さな事の積み重ねにこそ意味があるんだと思います。

野球から多くの物(礼儀、人間関係、文化、その他)を学べるから、僕は野球を通して次の世代に伝えていきたいです。

1年間どうぞ宜しくお願いします。

5月

あつと言う間に2ヶ月過ぎ、様々な経験をしました。ゴールデンウィークに他の県費留学生と門司港と小倉城に行ってきました。たくさんの観光客がいました。小倉城は歴史的な建築物であり、その壮大な姿に圧倒されました。城内に入ると、石垣や門、庭園など、日本の歴史と文化を感じることができました。また、城の展示や解説を通じて、戦国時代から現代までの様々な時代の情報を学ぶことができました。

両筑地区家族会の総会があり、家族会の皆さんと一緒に食事もしました。次に山崎さんのところにホームステイしました。じいちゃんの出身地の八女に行き、親戚に会いに行きました。すごく心暖かく迎えてくれ、餅までもらいました。親戚に会えたことがすごく嬉しかったです。

家族会の方に誘われてお孫さんたちが所属しているチーム、小学野球と中学野球を見学する事が出来ました。両チーム(小、中)県大会の決勝戦で敗退。決勝で敗れたことは、ただ一つの試合の結果に過ぎません。重要なのは、その経験から何を学び、次にどう進むかです。この挫折を乗り越えて、より強く、より賢くなりましょう。失敗は成功のもと。次の機会に向けて努力し、チームとしてさらに成長していきましょう。少年達には野球を通してすくすく立派な大人になれば良いなと思います。

5月半ばから大学の先生に頼んで、先生の所属する草野球チーム(弁慶)でプレーすることが出来ました。怪我や勝負に拘らず、楽しめる事ができました。準硬式の野球の決勝戦(九州産業大学-九州大学)も観に行きました。見事に九州産業大学が勝利し優勝を成し遂げました。監督、コーチ、学生コーチ、マネジャーと選手の皆様お疲れ様です。これからもみんなで頑張りましょう。

親戚、知り合い、担当の先生たち、部活仲間、友達たちに良くしてもらっている充実な毎日を過ごしています。これからもよろしくお願いします。

6月

6月は、まず家族会の大瀧さんに連れて行っていただき、夏の祭りや花火大会などのイベントでよく着用される浴衣を初めて着ました。日本の伝統的な文化や美意識に触れることができたことがとても素晴らしかったです。総じて、浴衣を着る体験は楽しく、文化的な価値や美意識を感じることが出来る貴重な経験でした。将来もまた機会があれば、浴衣を着て日本の夏の風物詩を楽しみたいと思います。

次に、安恒さんと小池さんに姪浜に誘われ初ヨット体験ができました。ヨットに乗るという体験自体が非常に刺激的で興奮がありました。風を感じながら海を滑る感覚は、まるで自然と一体化しているような気持ちにさせてくれました。次にお昼は、Marinoa City Fukuoka モールでハンバーグをご馳走してくれました。色々な話や意見交換ができていい思い出ができました。

次に、ポルビアからの友達と先輩方と岡山県まで行ってきました。後樂園を訪れました。日本にある美しい日本庭園のひとつで、特に歴史と自然が好きな人にとって素晴らしい訪問先です。岡山の次に広島に行きました。広島では、原爆ドームや宮島を観光しました。訪れたときは、干潮でした。恵まれたロケーション、水に浮かぶ鳥居の存在感、その大きさと赤色がユニークでした。今度は満潮の時に行ってみたいです。

また、福岡県海外移住家族会総会があり、アクロスに集合しました。県費留学生在が国や故郷について紹介しました。次に県費留学生と家族会会員のバーベキュー交流会が行われました。日本の生活が楽しい！最高です！これからもよろしくお願いします。

メキシコ福岡県人会 谷川 フロレス ヨアリ

福岡国際医療福祉大学 医療学部理学療法学科

4月

メキシコ福岡県人会の谷川ヨアリです。

4月3日に福岡に到着し、国際交流センターと家族会の皆さんに歓迎された時はとても嬉しかったです。

福岡国際医療福祉大学で勉強しています。県内の奨学金を持っている人たちとお花見に行き、初めて見た桜は本当にきれいでした。福岡国際医療福祉大学は素晴らしい大学です。日本で理学療法を学べることをとても嬉しく思っています。なぜなら、教室、教授陣、講義、そして出会った大学の学生たちに感銘を受けたからです。

私は、日本人の仕事の効率性と秩序にとっても驚きました。また、食べ物を買うとき、現金自動支払機が自動で、お釣りは絶対に間違えない機械で渡されることにも驚きました。素晴らしい経験をたくさんしました。

これからもいい思い出をたくさん作りたいと思います。よろしくお願いします。

5月

5月は新しい経験と感動に満ちた月でした。ゴールデンウィークには、県費留学生と一緒に小倉城を訪れ、その美しさと荘厳さに驚きました。博多ラーメンも初めて食べましたが、とても美味しかったです。

5月10日、ジュンと私は山崎さんの家にホームステイする機会を得ました。山崎さんは私たちを久留米のいろいろな場所に連れて行ってくれましたが、私のお気に入りが高良大社でした。日本家屋を知り、山崎さんご夫妻と一緒に暮らすことができ、とてもよかったです。

また、ホームステイ中、山崎さんが福岡の親戚に会わせてくれました。この経験は私にとってとてもいいものでした。やっと自分のルーツである日本人を知ることができ、今まで以上に日系人であることを実感できたからです。

理学療法についても新しいことをたくさん学んだし、それを自分の国で応用したり教えたりできることを楽しみにしています。

5月26日には、ディエゴ、大輝、私の3人で安恒さんのボートに乗り、素晴らしい景色と経験を楽しみました。

29日は大曲昭恵副知事に会いに行きました。とても貴重な出会いでしたし、彼女はとても優しい方でした。私たちは彼女と話し、お土産を交換する機会がありました。

このような機会をいただき、本当にありがとうございました。来月も引き続きよろしく願いいたします。

6月

周りの人たちがとてもよくしてくれたおかげで、日本文化に溶け込んだ感じがして、6月がとても気に入りました。日本での生活に慣れたので、気持ちも落ち着いています。

今月は、浴衣を着たり、着方を教わったりして、とても良いスタートを切ることができました。日本の浴衣のような大切なものを学ぶことができ、このような体験に参加できて本当に楽しかったです。

2日は、松田さんが私たちを彼の家で食事に招待してくれました。とてもおいしい食事と、彼がこれまで世界各地を旅してきた様々な経験について話してくれました。

9日は、県費留学生と家族会と共に陶芸教室に行き、ろくろの使い方を教わり、職人が作った皿をもらって絵付けをし、粘土で人形を作ることもできました。家族会のメンバーは皆、私たちの芸術的な技術に驚いていました。このような体験ができて本当に楽しかったです。

15日は私にとって特別な日でした。大学から、メキシコの理学療法についてのプレゼンテーションと、自分の国について少し話すセミナーに、すべて英語で参加するよう頼まれたのです。正直なところ、私はとても緊張していたし、たくさんの失敗をするのではないかと考えていましたが、幸運にもすべてが予想以上にうまくいきました。彼らは文化にとっても興味を持ってくれたし、理学療法がどんなものなのかにもとても興味を持ってくれました。その後、昼食に招待されました。何人かの先生、チューター、院長と話すことができました。彼らは皆とても親切で、私も彼らも、私が1年間この大学の一員になれることをとても喜んでいました。

大学での授業のひとつで、私が知らなかった理学療法機器の使い方を教えてもらいました。

22日、私たちは家族会のメンバーとのミーティングに参加し、自分たちの国について、自分たちがどんな人なのか、何に興味があるのか、それぞれの家族について、そしてどこから来たのかを伝えました。県費留学生は皆、素晴らしいプレゼンをしました。彼らが今代表をしている国の違いを目の当たりにし、とても刺激になりました。その後、バーベキューに連れて行ってもらい、家族会と交流したり、ビンゴゲームをしたり、持参したおみやげを配ったりしました。

このような機会をいただき、本当にありがとうございました。引き続きよろしく願いいたします。

ペルー福岡県人会
玉那覇 松藤 ディエゴ

九州産業大学造形短期大学部
造形芸術学科写真系

4月

今年の県費留学生としてペルー県人会から来ました、玉那覇松藤ディエゴです。九州産業大学で写真の勉強をしています。よろしくお願いします。

4月3日に福岡に着きました。私が到着したとき、交流センターや家族会は私たちをととても親切に迎えてくれました。福岡はとても印象的で、毎日新しい発見があります。桜の季節に走りに行きました、とても綺麗でした。私は花見をしました、とても素晴らしい経験でした。私がずっと体験したいと思っていた伝統でした。

授業はとても良くて、友達も先生も辛抱強く、よくしてくれます。公共交通機関の時間厳守には驚きます。また、高齢者でも自転車をよく利用していることに感心しました。私はとても感謝していますし、新しい経験をする準備ができています。毎日を楽しみたいです。よろしくお願いします。

5月

ゴールデンウィークに門司港と小倉城へ行きました。チームラボ福岡も見ることができて、とても楽しかったです。今月から大学でバドミントンサークルを始めたのですが、人がとても優しく楽しく過ごせています。

5月10日に檜橋さんの家にホームステイをしましたが、とても親切にしてくれました。檜橋さんは私たちを久留米と太宰府のツアーに連れて行ってくれました。とても美しく、福岡には印象的な歴史と文化がたくさんありました。観光や駅でスタンプを集めるスタンプ帳をもらいました。5月26日、安恒さんのボートで福岡の海岸に沿ってセーリングに連れて行っていただき、とても楽しかったです。5月29日に副知事に会いに行き、自己紹介をしましたが、とても親切に対応していただきました。

5月は新しい経験がたくさんありました。大学でも写真と日本語の授業に一生懸命取り組んでいます。

6月

6月は新しい経験ができてとても興味深い月でした。初めて浴衣を着ましたが、着方を教えていただきとても楽しかったです。

福岡アジア美術館でアジアアートポップの展覧会を観に行きましたが、とても面白かったです。

もう一つの新しい経験は、初めての陶芸と皿への絵付けでした。多くの忍耐力と繊細さが必要です。家族会の次は、とても美味しいバーベキューをして、みんなで親睦を深めました。また、大学の友達と初めてしゃぶしゃぶを食べに行きましたが、それは私が日本で食べた中で最も美味しい料理の一つでした。

今月経験したことにとっても感謝しており、これからも新たな経験を続けていきたいと思っています。

ハワイ福岡県人会 能丸 紘右 ジューン

九州大学大学院 人間環境学府

4月

ハワイ島福岡県人会から来た能丸紘右です、この1年の間に色々な体験がしたいです。

まず気づいたのは、日本の大学文化とアメリカの大学文化が違うことでした。例えば単位の数、大学の食事のおいしさ、もしくはサークルの活発な活動などいろいろ面白いと思ったことがあります。その中でも一番驚いたのは、日本の大学が研究センターに教育をしていることでした。アメリカの大学では聞く授業が多く、大学院への準備は個人が求めない限り体験はできません。

対して日本はまるで学生全員が大学院に行くかのような雰囲気でした。僕はこのような授業を体験して、日本の大学の教育はとてレベルが高いなと思いました。

5月

今月の初めに久留米の家族会に招待されて、一晩だけ河北家にホームステイさせていただきました。そこではとても暖かく、にぎやかな時間が待っていました。想像をはるかに超えました。夜ご飯は焼き鳥をごちそうしてもらい、家族全員でとても面白い時間を過ごしました。その後子供たちとマリオカートをし、熱血なレースがつづき、最初の日は終わりました。

次の日はダニエルノウエミュージアムやエリソンオズカ橋に連れて行ってもらう、日系アメリカ人のルーツについて勉強しました。締めにろくろを回し初めて焼き物を作りました、その後子供たちにせかされてカニを探しに行きました。思い出にカニの焼き物を買ってもらいました。

家族会の皆さん、そして河北の皆さん、本当のありがとうございました。

6月

日本に来てまもなく3ヶ月が立ちますが、驚きはまだまだつづいています。

今月の初めには佐賀県の伊万里市に行きました、その風景は職人さんが存分に力を発揮できる山に囲まれた町里でした。その後家族会の協力で小石原焼の体験をさせてもらう、ろくろを回し、お皿に絵付けなどこれまで日本で体験してきた感情を表すことができまし

た。その中の一番大きな変化は人間関係で現れたと思います、それも県費留学生の仲間たちとは別に地元の交流の参加で現れました。モンゴル料理での国際交流、日本初のタコパ、または学生との関係などで大きな進歩があったと思います。色々忙しい中今の体験が将来どの様に生きていくのかが楽しみです、なぜなら今の僕は夢に見た日本で暮らしていることを忘れたくないからです。毎日がとても楽しくて、どんな新しい体験ができるかが待ちきれません。